

令和3年第4回定例会 議案審査特別委員会における主な議案質疑

(12月7日開催)

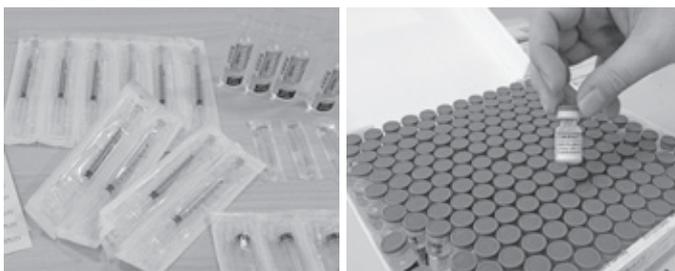
議案審査特別委員会は議長を除く15名の委員で構成

承認第8号 専決処分事項の承認を求めることについて (令和3年度かすみがうら市一般会計補正予算 第7号)

【議案の概要】

令和3年10月26日に専決処分を行った令和3年度かすみがうら市一般会計補正予算を議会に報告し、承認を求めるものです。主な内容としては、新型コロナウイルス感染症に係るワクチン追加接種（3回目接種）の体制を確保し、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置により経済活動に影響を受けた事業者への支援を行うことに加え、不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図るなど、1億8498万3000円を追加し、歳入歳出予算の総額を203億641万7000円とするものです。

Q ワクチン追加接種の体制確保のための補正予算1億4933万3000円の内容は



▲ワクチンと注射器（ウエルネスプラザ備蓄品）

A 集団接種会場等における医師や看護師等の報償費として3203万2000円、相談体制コールセンター（1月から7月）の設置委託費として3076万6000円、医療機関へのワクチン接種委託費として5591万7000円、接種会場運營業務委託費として206万9000円があります。そのほかに関連する業務委託費や諸経費等を合わせまして計1億4933万3000円を計上しております。



Q 事業者支援のための事業者支援一時金とJPQR導入促進奨励金の内容は

A 事業者支援一時金は、長引くコロナ禍の中、事業継続の後押しを図るため、茨城県が行う営業時間短縮要請等関連事業者一時支援金の対象事業者に対し、市が1回あたり10万円の上乗せ支援を行うものです。茨城県は3回支援金を支給しているため、市も3回上乗せ支援を行うとすると、事業者は最大で30万円を市から受給することになります。こちらは申請予定件数を延べ250件として2500万円を計上しております。

J P Q R 導入促進奨励金は、一般社団法人キャッシュレス推進協議会が策定した決済用QRコードを導入した事業者に対し、5万円の奨励金を交付するものです。非接触の決済手段であるキャッシュレス決済は、新しい生活様式でも感染症拡大防止策の1つとして注目されており、その中でもJ P Q Rは、たくさんある決済QRコードを1枚のQRコードで読み取れるようにした統一規格であるため、事業者側の利便性も高く、総務省が全国に事業普及を進めているものでもあります。こちらは申請予定件数を80件として400万円を計上しております。

キャッシュレス決済導入なら国が推進する

JPQR

導入費・維持費0円
QRコードが1枚にまとまる！
QRコードステッカー無料配送

※別途決済手数料・入金手数料が発生します。
※QRコードは、ダウンロードアプリで登録必須です。

詳しくはこちら >

総務省

議案第62号

令和3年度かすみがうら市一般会計補正予算（第8号）

【議案の概要】

歳入歳出予算の総額に、それぞれ3億2137万8000円を追加し、歳入歳出予算の総額を、それぞれ206億2779万5000円とするものです。

Q 今回の補正予算の中で大きくウェイトを占めるものは

A 障害者自立支援事業1億667万5000円と認定こども園事業9206万2000円などがあります。障害者自立支援事業については、障害者支援区分認定を受けた方がサービス提供施設事業者から介護、訓練等のサービスを受けた場合に支給するもので、増加の理由としては、障害福祉サービス事業所数の増加や、利用者数の増加が考えられます。また、認定こども園事業については、入所児童数や職員数が当初の見込みより増加傾向にあり、また認可外保育施設の利用等も増えていることから、認定こども園給付費及び施設等利用費の増額が見込まれるためです。



Q ウエルネスプラザ管理運営事業179万3000円の内容は

A ウエルネスプラザの利用者の増加に伴い、駐車場を拡張するための工事の設計業務委託費となっております。新たに整備する部分につきましては、ウエルネスプラザ敷地内の土の部分と芝生の部分を舗装化することで考えております。



▲ウエルネスプラザ駐車場拡張予定地



Q ふるさと応援事業540万2000円の内容は

A ふるさと応援寄附金の増額見込みに応じまして、寄附金謝礼品の費用とポータルサイト関係の業務や証明書発行等の委託費を増額するものです。

Q やまゆり保育所管理運営事業291万1000円の内容は



▲やまゆり保育園



▲LED化された照明

A 老朽化した浄化槽のプロワーマーターの交換のほか、照明器具を水銀灯からLEDへ交換するなど、保育所の設備改修を行うための経費です。

Q 雪入ふれあいの里公園等管理運営事業308万6000円の内容は

A 近年、健康志向の高まりなどにより雪入ふれあいの里公園や三ツ石森林公園周辺のハイキングコースの利用者が増加していることから、三ツ石森林公園の老朽化した東屋やベンチを改修するための整備計画委託費と、ハイキングコースの一部を借地するための測量業務委託費を計上するものです。



▲三ツ石森林公園（もりの小屋）



▲ハイキングを楽しむ人々